

部 長 森川 智之  
石川 学  
研究主任 花瀬 貴昭  
部 員 数 23名

## 1 研究主題

豊かな人間性を育む特別活動の創意工夫

## 2 はじめに

特別活動の目標に示されている「自主的、実践的な集団活動を通して身に付けたことを生かして、集団や社会における生活及び人間関係をよりよく形成するとともに、人間としての生き方についての考えを深め、自己実現を図ろうとする態度を養う」という資質・能力を育むため、数年にわたって同様の主題で研究を進めている。豊かな人間性を育むために、ねらいに沿う具体的な取り組みや、限られた条件や時間の中で、最大限の効果を発揮する取り組みについて、追求している。

## 3 研究経過

研究主題に沿って、各部員の勤務校において各校の現状を踏まえた実践・研究を進めた。

## 4 研究の概要

今年度は新型コロナウイルス感染防止のため教育研究活動が実施できなかったため、各校での実践・研究となった。例年通りの行事や活動が行えない中でも、学年ごとに分けたり、実施する内容を精選したりすることで行事や活動を行った。

## 5 実践を振り返って

特別活動においては、教育現場へのニーズが多様化していく中、限られた条件や時間で最大限に効果が得られる取り組みが必要であると感じる。さらに、新型コロナウイルス拡大防止を受けて、行えることや期間が限定された。このような状況下で、各校が児童・生徒のためにねらいをもち、有効な活動内容を精選、計画、実施することで多くの成果が出ている。同時に、課題もみられる。

各校の研究・実践でみられた創意工夫、成果や課題を共有し、特別活動を通して児童・生徒を育てていくための効果的な取組を追求していく必要があると考える。